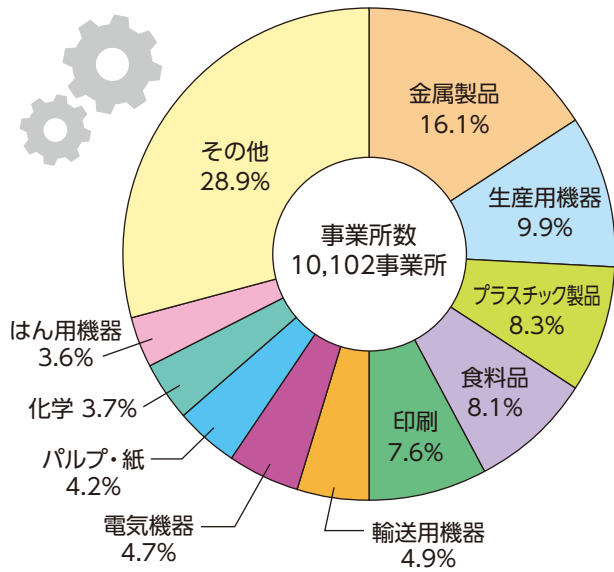
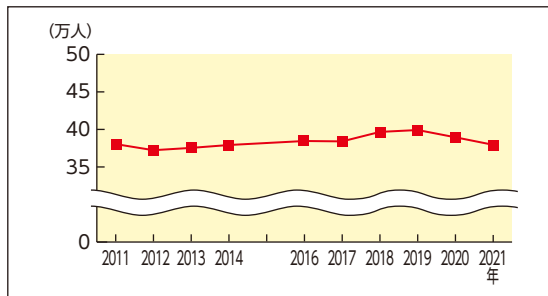


# 5 工業

## ① 産業別の事業所数の割合 (2021年6月1日現在)

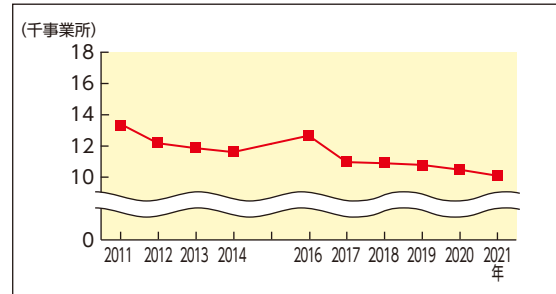


従業者数の推移

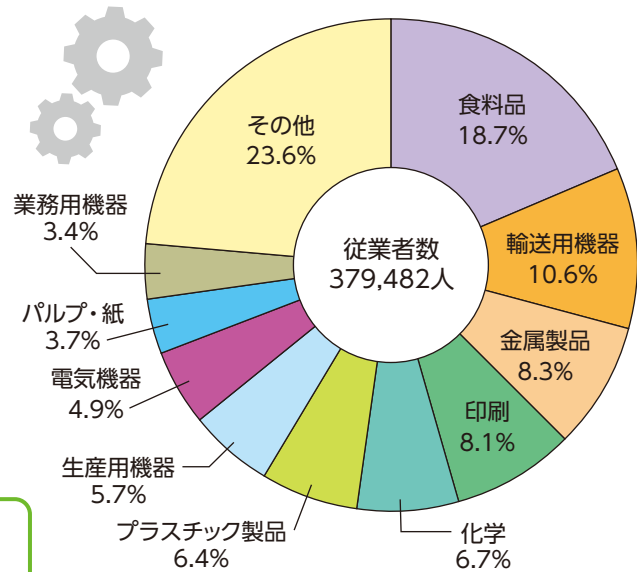


➡ 2020年1年間の製造品出荷額等は12兆8,630億円で、「食料品」、「輸送用機器」、「化学」の上位3業種で全体の44.2%を占めています。事業所数は全国3位、従業者数は全国4位、製造品出荷額等は全国6位でした。

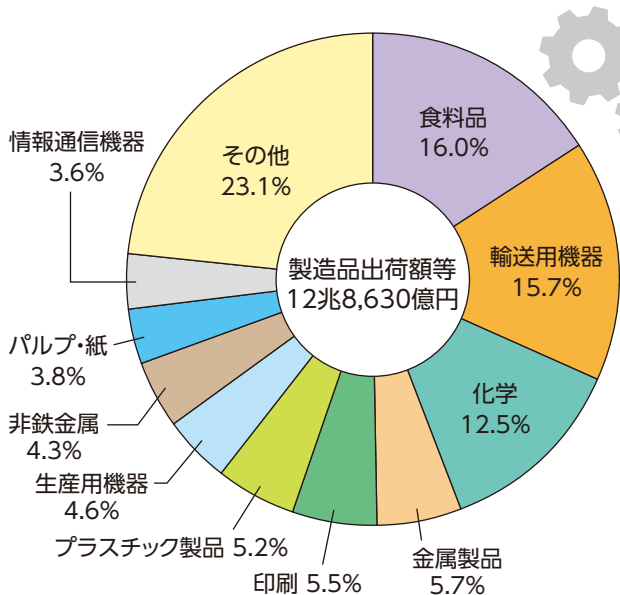
事業所数の推移



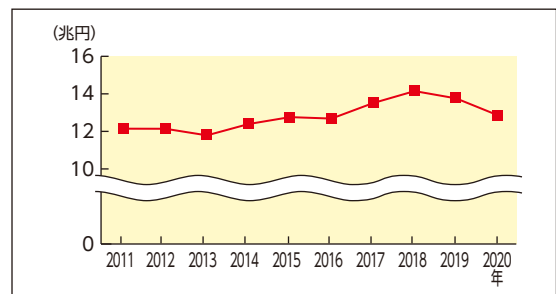
## ② 産業別の従業者数の割合 (2021年6月1日現在)



## ③ 産業別の製造品出荷額等の割合 (2020年)



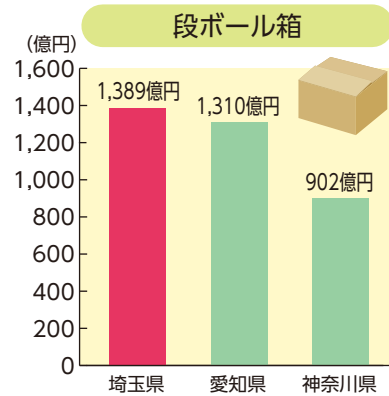
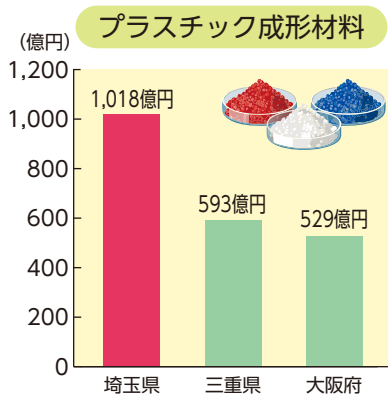
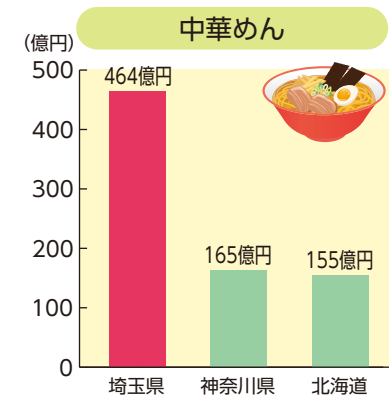
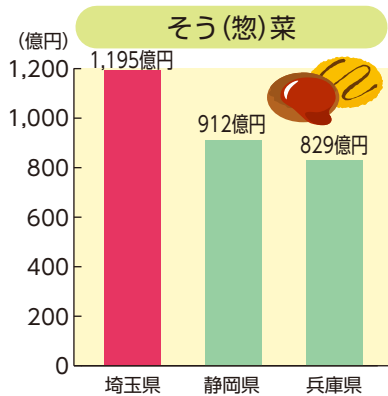
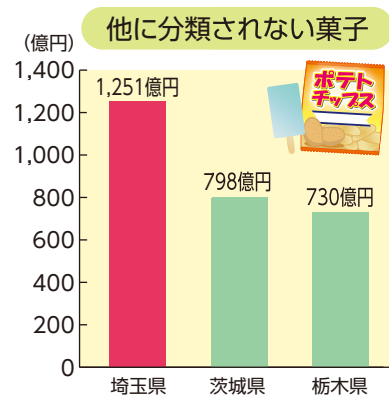
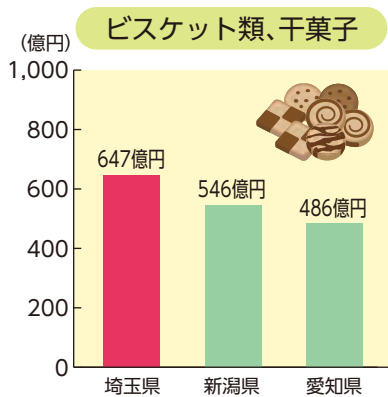
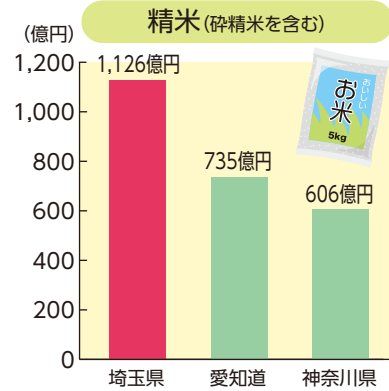
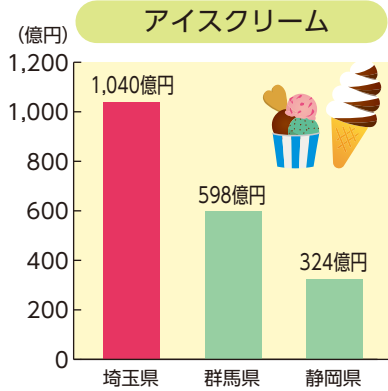
製造品出荷額等の推移



- 注) 1 従業者4人以上の事業所についての集計である。  
 2 2015年の製造品出荷額等は、個人経営調査票による調査分を含まない。  
 3 事業所数と従業者数は、2011年は2012年2月1日現在、2016年から2021年は6月1日現在、その他の年次は12月31日現在である。  
 4 2011年、2016年、2021年は経済センサス活動調査の結果であり、それ以外の年は工業統計調査の結果である。経済センサス活動調査は個人経営を含まない集計結果であることから、工業統計調査と単純に比較できないことに留意されたい。

資料：県統計課「令和3年経済センサス-活動調査 調査結果」

#### ④ 主な製造品の出荷額(全国で1位のもの) (2023年)

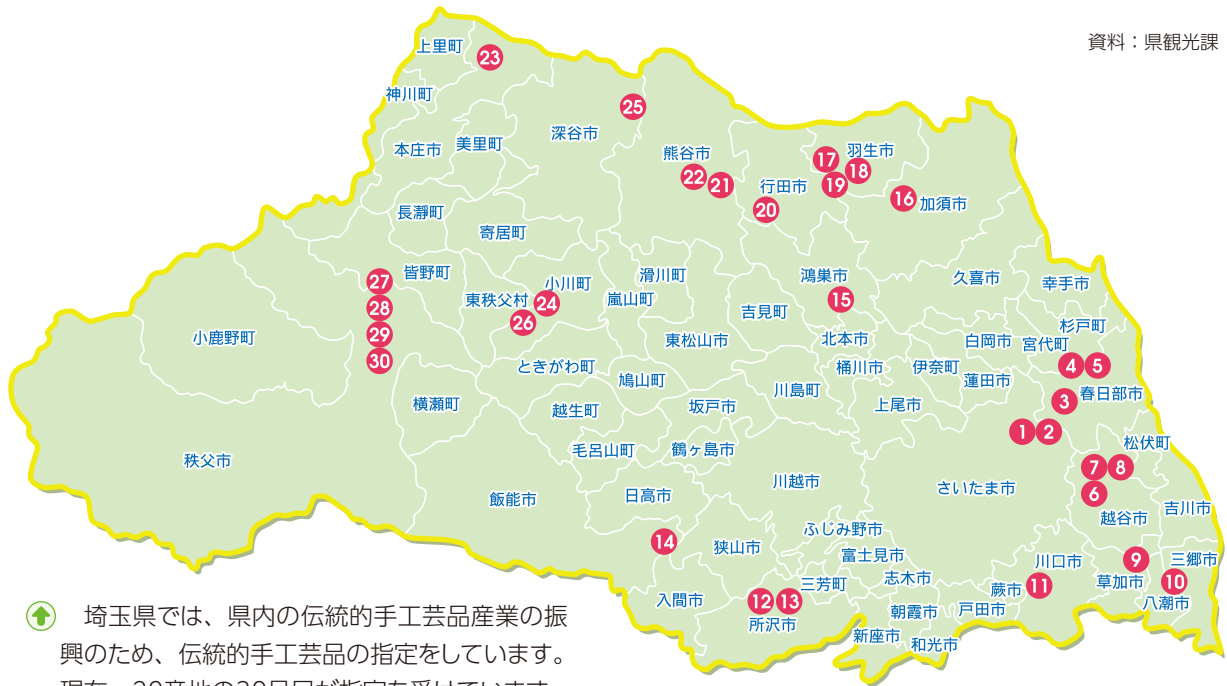


資料：経済産業省「2024年経済構造実態調査 製造業事業所調査」

⑤ このほか、「すし、弁当、おにぎり」(1,375億円)、「双眼鏡」(30億円)、「和風めん」(325億円)、「調理パン、サンドイッチ」(526億円)、「節句人形、ひな人形」(38億円)、「テニス・卓球・バドミントン用具」(229億円)などが全国第1位です。

## ⑤ 伝統的手工芸品

資料：県観光課



埼玉県では、県内の伝統的手工芸品産業の振興のため、伝統的手工芸品の指定をしています。現在、20産地の30品目が指定を受けています。

	<b>1 岩槻人形</b>		<b>2 江戸木目込人形</b>		<b>3 春日部桐箆筒</b>
	<b>4 春日部桐箱</b>		<b>5 春日部押絵羽子板</b>		<b>6 越谷ひな人形</b>
	<b>7 越谷甲冑</b>		<b>8 越谷張子だるま</b>		<b>9 本染ゆかた(注染)</b>
	<b>10 本染ゆかた(長板中型)</b>		<b>11 竹釣竿</b>		<b>12 所沢人形(雛人形)</b>
	<b>13 所沢人形(押絵羽子板)</b>		<b>14 飯能大島紬</b>		<b>15 鴻巣びな</b>
	<b>16 手がき鯉のぼり</b>		<b>17 武州正藍染(武州唐棧)</b>		<b>18 武州正藍染(武州型染)</b>
	<b>19 武州正藍染(武州紺織)</b>		<b>20 行田足袋</b>		<b>21 熊谷染(友禪)</b>
	<b>22 熊谷染(小紋)</b>		<b>23 本庄織物(本庄緋)</b>		<b>24 鬼瓦</b>
	<b>25 武州磨き本瓦</b>		<b>26 小川和紙(細川紙)※</b>		<b>27 秩父銘仙</b>
	<b>28 秩父ほぐし捺染(着尺)</b>		<b>29 秩父ほぐし捺染(夜具地)</b>		<b>30 秩父ほぐし捺染(座布団地)</b>

※細川紙 小川町・東秩父村周辺で古くから作られてきた小川和紙は1300年の歴史があるといわれています。中でも細川紙は楮(こうぞ/クワ科の植物)のみを原料とし伝統的な製紙用具で作られています。「石州半紙」(島根県)、「本美濃紙」(岐阜県)とともに「和紙：日本の手漉(てすき)和紙技術」としてユネスコ(国連教育科学文化機関)無形文化遺産になりました。